



NEWS RELEASE

2022年12月12日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

株式会社 千屋様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、株式会社 千屋様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社 千屋
所在	埼玉県越谷市大成町 1-2139
代表者名	代表取締役 染谷 宗一
事業内容	養豚業、産業廃棄物処理業、不動産賃貸業

以上

株式会社 千屋

SDGs宣言

当社は、産業廃棄物を原料とした飼料を活用した養豚を通じ、環境配慮による社会貢献と利益率向上の両立を図っております。(SDGs)に賛同し、「環境配慮型の養豚業」のビジネスモデルを確立させ、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年12月12日

株式会社 千屋

代表取締役 染谷 宗一

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



環境配慮型サービス・製品の提供



持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

【具体的な取組】

- 廃棄製品を回収し、原材料として再利用
- 自社の製品・サービスで、天然素材やフェアトレードな材料を利用
- 製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定



移動・輸送における環境配慮の推進



社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。

【具体的な取組】

- ハイブリッドカー・電気自動車の導入
- リモート会議の推進による、出張・営業訪問に伴うCO2排出量の削減
- 電気を燃料とした運搬具等重機の導入



災害・事故・事業リスクの未然防止



災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。

【具体的な取組】

- 事業継続計画(BCP)の策定
- 食糧・飲料水の備蓄
- 防災訓練の実施
- 災害発生時であっても事業継続可能な設備を複数保有



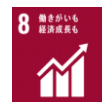
社会課題解決に資する商品・サービス開発



SDGsのターゲットやゴールと自社事業のつながりに関して理解を深め、今後の製品・サービスの開発に取り組みます。

【具体的な取組】

- 自社事業による社会的課題へのアプローチを検討・整理
- SDGs軸の製品・サービス開発検討会の実施



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。